



四中たより

第3号 R3.5.28 (金) 発行責任者 岡中学

進もう おおらかに
学ぼう うるわしく
励もう たくましく

TEL 31-0911

一人一台パソコン

今年度から、国のGIGAスクール構想により生徒全員にChromebookが貸与されています。これまで3回のオリエンテーションを行いながら、①保管庫からの出し入れや起動の仕方などの初歩的な使い方、②OSのアップデートや検索の仕方、QRコードの読み込み



などの基本編、③タイピングの仕方

やeライブラリなどへのアクセスの仕方などの応用編について学びました。まずは教員も生徒も教科の授業や総合的な学習の時間などでどんどん触れてみて、どんな使い方ができるか考えていきたいと思います。また、酒田市教育委員会では、夏ころから家庭への持ち帰りができるように準備を進めているようです。準備が整いましたら改めて保護者の皆さまにお知らせいたします。



探究する力を育む

平成29年度より、本校の探究型学習を一層進めるために年間3回の「EGGタイム」を設定しています。「EGG」とは、Explore（さがす）＝仲間と一緒に課題を探す、Grasp（つかむ）＝他の人との学びにより理解を深め、話し合う力をつける、Grow（のびる）＝互いに認め合い、力を伸ばす、の頭文字を取り「EGG」としています。この時間を通して、「思考力・判断力・表現力」「対話力」「折り合う力」を育成し、自分たちで課題を見つけ、解決する力を育ててまいります。

その1回目を今月14日（金）に行いました。今回は最初に「右上の写真が伝えるメッセージとは？」について学級の学習班で話し合いました。加えて、「プラスチックごみを減らすために、私たちができることは？」という、それぞれの生き方や考え方につなげる「ジャンプ



の課題」についても取り組みました。



生徒は、自分の考えをもちながら話し合いに参加し、根拠を添えながら班でまとめたことを発表していました。また、今年度より、だれ一人取り残さない持続可能な社会の実現を目指すSDGs（持続可能な開発目標）にも少しずつ取り組んでいこうと考えています。今回のEGGタイムでは、そのSDGsと絡めて考えることができたことも大きな一歩だったと思います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



主体的・自治的な活動を！

今月25日（火）には、前期生徒総会が行われました。総会の前に完成した生徒総会資料（右図）を生徒に手渡されて感じたことは、12枚の用紙の四隅がピッタリと重なって閉じられている美しさでした。生徒会の皆さんの心のこもった資料作成に感激しました。このようなところからも、生徒会執行部を筆頭に、各委員会、各学年の思いをずらすことなく、ピッタリと重ねてよりよい四中を目指そうとする強く、熱い思いが伝わってきます。

総会に先立って、19日（水）には、議案書審議を行いました。初めての1年生には、生徒会執行部のメンバーが分散して手助けに入ります。そのお



かげで、1年生も先輩のアドバイスを受けながら安心して話し合いを行うことができました。3年生の大きさを感じた瞬間であり、目指すべき先輩像が明確になったことと思います。

生徒総会自体は、昨年に引き続き放送により行いました。生徒会執行部や各委員長が年間の活動内容・議案書審議で寄せられた質問や意見に真摯に答えました。生徒の皆さんと対面してのやり取りはできませんが、生徒会のリーダーの皆さんからは、よりよい四中をみんなで創るという熱意と決意が伝わりました。

この生徒総会を通して今年度の生徒会スローガンは「**Active！～一人ひとりが四中をつくる～**」に決定しました。一人ひとりの積極的な行動により、各委員会が連携して居心地のよい、そして充実した学校生活を創っていくことが確認されました。また、今年度も「四中スタンダード」の活動を引き継ぎ、今年の柱として、①礼儀（自分から明るくあいさつ）、②意欲（教科担任の先生と創る楽しい授業）、③継続（活動中の雰囲気習慣にしよう）の3つを設定し、有志による「四中スタンダード高め隊」の募集もスタートしました。各学年、各委員会でもそれぞれに応じた活動を工夫して取り組もうとしています。これからの四中の生徒会活動に注目です。



絆づくりでよいよい学級・学年へ

本校では、先ほど紹介した「EGGタイム」のように、話し合い活動を積極的に取り入れています。今月26日（水）に開催した「拡大班長会も」もその一つです。

各クラスでの生活班で、自分のクラスの学習や生活の様子を振り返り、班長会でクラスの現状の把握と課題に対する取り組みを話し合い、学習や生活の向上を目指しています。そして、年間5回（2か月に1回）の拡大班長会もおこなっていて、学年ごとにクラス4～6名の代表が参加し、他のクラスの現状や課題、有効な取り組みを共有しながら、自分のクラスの活動に生かしていく活動です。

どの学年も学年リーダーを中心に、熱心に話し合いが行われました。特に今回は、3学年の拡大班長会の様子を小学校の先生方に参観いただき、川南地区の小中一貫で育てたい話し合い活動の姿を学び合いました。学年が上がるにつれて、熱く語り合い、自分たちの手で改善を目指す姿を頼もしく思いました。

